地方独立行政法人くまもと県北病院機構 平成30年度第4回理事会 議事録

日 時 平成30年7月26日 9時00分

場 所 公立玉名中央病院 応接室

出席者 中野理事長 牛島副理事長 津田理事 池上理事 吉永監事

議題

議題1 新病院建設に伴うプロポーザルの結果と契約締結について

- ・議長(理事長)が理事全員の出席を確認し本会は有効に成立した旨を告げて審議に入った。
- ・議長が議事録署名理事二人(牛島・津田)を指名した。
- ・議題1 新病院建設に伴うプロポーザルの結果と契約締結について説明(池上) 4月10日 下記条件にて公告

事業期間 平成33年3月31日まで

事業規模 13,600,000千円 (402床)

参加資格 ・200床以上、30,000㎡以上の新築建築物の基礎免震構造の設計実績

・建築一式工事の総合評価(P)が1,800点以上

4月27日 参加資格審査

機構のプロポーザル実施要領により3社の参加資格を確認(指名停止の1社は失格) ≪西松建設JV≫ ≪熊谷組JV≫ ≪安東ハザマJV≫

7月16日 技術提案書等ヒアリング

同事業設計・施行業者プロポーザル審査委員会にて審査

≪審査委員会≫ 熊本大学大学院建築史・都市計画分野教授(委員長) 12名 熊本大学病院長、玉名郡市医師会長、行政代表(一級建築士含む3名) 玉名地域医療センター代表(2名)、機構理事(4名)

- ◎ 審査結果(点数表)と審査結果報告書は別紙のとおり。
 - ・各審査項目をそれぞれ20点満点として評価した。
 - ①から⑦の項目については委員の評価平均点を表示している。
 - ・⑧の地場企業への貢献は3社共に満点の20点である。
 - ・⑨の工期では2社が2月の短縮、1社が6.5月の短縮が可能としている
 - ・⑩の価格では2社が280万の縮減、1社が3億4千万の縮減の提案である
- ※ 熊谷・山下の設計・施行共同企業体の提案が総合評価点180.5点で最高点である 工期短縮が出来なかった場合には天変地異を除き違約金にて対応する 本日の理事会で承認されれば、同企業体と明日にでも契約締結をお願いしたい。
- ・上記内容を再確認し理事全員一致で承認し、議長が閉会宣言した。